

梅雨前線による大雨に伴う洪水 【河川防災情報】(第7報)終報

河川災害対策支部『注意体制』を解除

秋田河川国道事務所では、梅雨前線に伴う大雨の影響により、雄物川が氾濫危険水位を超えたため河川災害対策支部『非常体制』を発令し監視を行っておりましたが、水位の低下にともない7月24日19:00『警戒体制』に、7月24日22:10『注意体制』に移行し状況を監視しておりました。その後も水位が低下し、樺川水位観測所で水防団待機水位を下回るとともに、河川施設の点検等が完了したため、河川災害対策支部を解除しました。

1. 秋田河川国道事務所の体制【河川】

体制	注意体制	警戒体制	非常体制	警戒体制	注意体制	解除
日時	H29.7.22 18:20	H29.7.22 21:05	H29.7.23 9:00	2017年7月24日 19:00	2017年7月24日 22:10	2017年7月31日 9:00

2. 管内水位状況 【 2017年7月31日 9時00分 時点 】

河川名	水位観測所	水位	状況	水防団待機水位	氾濫注意水位	避難判断水位	氾濫危険水位	備考
雄物川	樺川	2.74m	—	5.60m	6.60m	8.00m	8.10m	
子吉川	矢島	0.74m	—	2.90m	4.10m	—	—	
子吉川	明法	-0.67m	—	1.50m	2.20m	4.00m	4.70m	
子吉川	二十六木橋	0.46m	—	3.30m	4.00m	5.60m	6.00m	
石沢川	鮎瀬	-0.04m	—	2.50m	3.40m	4.20m	—	



3. 管内情報(水防団活動状況、被害状況、対応状況 等)

・異常なし

4. 今後の見通し

問い合わせ先	
国土交通省 東北地方整備局 秋田河川国道事務所	
〒010-0951 秋田市山王1丁目10-29	
TEL 018-823-4167(事務所代表)	
副所長(河川)	泉谷 敏広 (内線204)
調査第一課長	栗田 政芳 (内線351)